

令和2年度 苫小牧市学力向上アクションプラン

・確かな学力の定着を図るため、4つの重点項目について、教育委員会・学校・家庭が一体となって取組を進めます

重点項目：「授業改善の推進」「外国語教育の充実」「読書活動の充実」「幼小中連携の推進」

授業改善の推進

- (1) 共通取組事項「焦点化・イメージ化・視覚化」に基づいた授業改善を推進します。(教・学)
 - ・授業改善研究委員会による研修及び授業公開(教)
 - ・学校研修への共通取組事項の位置づけ(学)
- (2) 授業改善資料の全市でのC4thを活用した共有化を促進し、先導的実践の普及と働き方改革を進めます。(教・学)
 - ・授業改善研究委員会の資料・公開授業指導案の共有(教)
(特に算数・数学科を重点的に実施)
 - ・各学校での学習資料、指導案の共有化(教・学)

外国語教育の充実

- (1) ALT(外国語指導助手)を中学校区(一部複数中学校区)毎に配置し、外国語教育環境を充実させます。(教・学)
 - ・エリア毎に活用計画を立て小中連携による活用の促進(学)
- (2) 英語による交流機会を促進します。(教・学)
 - ・ALTによるまちなかイングリッシュカフェ(仮称)を開催(教)
 - ・放課後子ども教室等での英語体験の実施(教)
 - ・外国語研究委員会の設置、公開授業の実施(教)
 - ・小中連携(外国語)研究指定校による研究(学)

読書活動の充実

- (1) 学校図書館の授業活用などを通し、読書量を増やします。(教・学)
 - ・読書量増加の学校目標を設定し、6月・11月を強調月間として取組を推進(学)
 - ・授業改善研究委員会による学校図書館利用授業の公開(教)
- (2) 親子読書を推進し、家庭での読書環境の改善を進めます。(教・学)
 - ・親子読書月間を定め、親子読書の普及(教・学)
 - ・中央図書館と連携した取組の推進(教)

幼小中連携の推進

- (1) 苫小牧 ALL-9 を苫小牧型小中連携教育として推進し、15歳の目指す子ども像と学力の課題をエリアで共有して取組を推進します。(学)
 - ・学校教育力上エリア会議における課題の共有と研修の合同実施(学)
 - ・小中乗り入れ授業の推進(学)
- (2) 幼小の円滑な接続のため、幼小連携を進めます。(教・学)
 - ・幼小合同研修会(スタートカリキュラム関連)の実施(教)
 - ・エリア会議への幼稚園等の参加要請(学)

苫小牧市教育委員会



小・中学校9年間の確かな成長を目指して
～生きてはたらく力を身に付けた15歳の姿が欲しい～